体験・感動・発見をサポートする

生涯教育新聞

平成28年(2016年)
9月5日
〈第97号〉©生涯教育通信社 2016年

発行 生涯教育新聞社
〒274-0814 千葉県船橋市新高根2-9-23
TEL047-411-4410・FAX047-463-5085
〈購読料〉年間 4000 円（学 校 は 無 料）

本号の主な記事

2……日修協教育旅行シンポジウム
3……生涯学習センター
4……プリンスギャラリーがオープン
5……先生によるベトナム視察旅行
6……読者プレゼント
8……和光小の国際交流

歴史街道推進協議会

「古事記」の舞台を知るセミナーを東京で開催

歴史街道推進協議会は日本の歴史・文化を学ぶ個人を対象に「歴史街道倶楽部」を運営。主に関西でウォークや講演会、伝統芸能体験などを行っている。

首都圏でも歴史・文化に興味を持つ人を増やし、同協議会の活動を広めようと東京セミナーを奈良まほろば館（東京・日本橋室町）で開催する。講演内容は「記紀万葉・古事記の舞台～古事記で知る日本と奈良の魅力～」。日本各地にまたがる古事記の舞台を訪ね、その真髄に迫る。講師はクラブツーリズム㈱テーマ旅行部顧問で「歴史の演出家、旅する世界遺産の語り部」として活躍する黒田直嗣氏。

日時は9月22日（募集終了）と10月13日。募集人員は40名（事前申込・先着順）。参加費1000円。詳細はHP参照。http://www.rekishikaido.gr.jp/

オーガニックFJ

「オーガニックライフスタイルEXPO」を初開催

（一社）オーガニックフォーラムジャパンは東京国際フォーラム（東京・有楽町）にて11月18日～19日、「第1回ORGANIC FORUM JAPAN オーガニックライフスタイルEXPO」を開催すると発表した。

この展示会はIFOAM（国際有機農業運動連盟）が今年2月、オーガニック見本市BIOFACH（ドイツ・ニュルンベルク）で宣言したオーガニックの第3段階（オーガニック3・0）を世界で初めて具現化するもの。「衣・食・住」の全てを対象に業界関係者から消費者まで巻き込んで、幅広い分野から選りすぐりの商品や情報を提供。心と体に心地良いライフスタイルの提案を行っていく。まさにオーガニックの最先端を体感する展示会となる。

『第1回キッズアワード～ぼくのわたしの食べ物の絵コンテスト～』も同時開催。https://ofj.or.jp/

千葉商科大学

医療・福祉の発展に経営者育成で貢献

千葉商科大学人間社会学部は医療・福祉関連事業に携わる経営者の育成を目指す「医療・福祉経営人財養成プログラム」（履修証明プログラム対応）を社会人対象で10月より開講する。

医療・福祉関連施設で実務に携わる職員の待遇改善や職場環境の整備などこの分野に特化したビジネスや会計知識を持ち、施設をサービス、経営の両面から支える人財の育成は急務。同学部では学部生以外にも医療・福祉の専門家からのキャリアアップを考えている方、同分野への進出を考える企業関係者などを念頭に実務的な教育を実施する。内容はケアマネジメントの知識、同事業を取り巻く環境の理解、事業立ち上げのノウハウ、簿記・会計などを体系的に学ぶ。

申込締切は秋学期が9月10日、春学期は2017年2月28日（必着）。www.cuc.ac.jp/

がキャッチフレーズ

群馬県には2014年に世界遺産に登録された「富岡製糸場」をはじめ、長い歴史を現代に受け継ぐ史跡が数多く残されている。群馬県生涯学習センターのキャッチフレーズは、「まなびたい気持ち応援します！」。

その事業の一環として、まなびねっとぐんまは、県内の生涯学習機関とネットワーク化し、新鮮で豊富な生涯学習情報をインターネットで提供。県民の皆様の生涯学習活動をより迅速かつ適切に支援している。

県民カレッジは、県民のだれもが入学し、自分の目的や趣味などに合わせて学習することができる。現在、約550の機関が連携して学びの場を提供している。取得した単位に応じて、奨励賞がぐんま県民カレッジ学長（群馬県知事）から授与される。

館内施設としてはまず、少年科学館には科学館についてあそびながら楽しく学べる科学展示室やプラネタリウム、3Dで宇宙体験できる天文コーナーなどがある。

育児学習室は、乳幼児をもつ親等を対象に、子ども同士の遊びやふれあい、親同士の情報交換や交流の場を提供している。また、子育てボランティアによる遊びや交流の支援も行っている。

群馬県視聴覚センターでは、音楽や映像を館内で視聴でき、教育機関・生涯学習団体等を対象に16ミリフィルムやDVD等の視聴覚機材等の貸出を行っている。

その他、研修室や音楽スタジオ、体育館など、生涯学習センター内の施設を貸室として利用できる。www.manabi.pref.gunma.jp/